

2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年2月8日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社タツミ
 コード番号 7268 URL <https://www.tatsumi-ta.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)伏島 利行
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)木村 英典 (TEL)0284-71-3131
 四半期報告書提出予定日 2022年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	4,656	16.0	△113	—	△124	—	△90	—
2021年3月期第3四半期	4,014	△15.2	△280	—	△291	—	△393	—

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 △82百万円 (—%) 2021年3月期第3四半期 △584百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	△15.03	—
2021年3月期第3四半期	△65.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	8,445	3,661	33.1
2021年3月期	8,693	3,743	32.6

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 2,792百万円 2021年3月期 2,836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年3月期	—	0.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	6,100	5.6	△170	—	△190	—	△130	—	△21.68	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期3Q	6,000,000株	2021年3月期	6,000,000株
2022年3月期3Q	4,827株	2021年3月期	4,827株
2022年3月期3Q	5,995,173株	2021年3月期3Q	5,995,173株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種率の上昇や緊急事態宣言の解除等により、企業の生産活動や個人消費に持ち直しの動きが見られましたが、オミクロン株の世界的な広がりもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要な取引先である自動車業界では、新車販売台数はコロナ禍の影響で大きく落ち込んだ前年同期を下回り、半導体不足や東南アジアからの部品供給不足の影響が長期化しております。

このような経済環境のなか、当第3四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、売上高は4,656百万円（前年同期比16.0%増）、営業損失は113百万円（前年同期は280百万円の営業損失）、経常損失は124百万円（前年同期は291百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は90百万円（前年同期は393百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の合計は、8,445百万円（前連結会計年度末8,693百万円）となり、248百万円減少しました。流動資産は3,946百万円となり444百万円減少し、固定資産は4,498百万円となり195百万円増加しました。

当第3四半期連結会計期間末における負債の合計は、4,783百万円（前連結会計年度末4,950百万円）となり、166百万円減少しました。流動負債は3,985百万円となり170百万円減少し、固定負債は798百万円となり4百万円増加しました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産の合計は、3,661百万円（前連結会計年度末3,743百万円）となり、82百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）連結業績予想につきましては、本日、別途開示しました「2022年3月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正（無配）に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,176,738	865,329
受取手形及び売掛金	924,174	-
受取手形、売掛金及び契約資産	-	692,240
電子記録債権	793,606	751,131
商品及び製品	113,447	122,813
仕掛品	367,936	420,727
原材料及び貯蔵品	593,300	725,211
未収入金	348,640	291,878
未収法人税等	254	-
その他	72,901	77,555
流動資産合計	4,391,000	3,946,887
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,062,683	3,100,996
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,957,348	△2,016,994
建物(純額)	1,105,335	1,084,001
構築物	179,988	179,988
減価償却累計額	△149,562	△151,990
構築物(純額)	30,426	27,998
機械及び装置	6,029,395	6,074,177
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,591,641	△4,604,870
機械及び装置(純額)	1,437,754	1,469,307
車両運搬具	23,797	24,285
減価償却累計額及び減損損失累計額	△20,376	△22,407
車両運搬具(純額)	3,421	1,877
工具、器具及び備品	558,455	558,272
減価償却累計額及び減損損失累計額	△476,875	△498,187
工具、器具及び備品(純額)	81,579	60,084
土地	249,490	251,145
リース資産	524,949	977,424
減価償却累計額及び減損損失累計額	△177,778	△212,647
リース資産(純額)	347,171	764,776
建設仮勘定	579,505	347,475
有形固定資産合計	3,834,683	4,006,667
無形固定資産		
借地権	4,892	4,892
ソフトウェア	2,261	1,502
その他	847	847
無形固定資産合計	8,001	7,242

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	43,466	35,130
長期前払費用	8	8
退職給付に係る資産	311,875	331,046
繰延税金資産	17,304	29,266
その他	87,648	89,496
投資その他の資産合計	460,303	484,948
固定資産合計	4,302,987	4,498,858
資産合計	8,693,988	8,445,745
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	349,324	207,405
短期借入金	2,493,960	2,452,590
1年内返済予定の長期借入金	9,921	-
リース債務	37,426	46,413
未払金及び未払費用	1,121,600	1,185,901
未払法人税等	12,218	26,098
賞与引当金	112,401	40,761
役員賞与引当金	1,749	1,366
その他	17,274	24,514
流動負債合計	4,155,875	3,985,052
固定負債		
リース債務	695,945	686,880
長期未払金	5,970	-
繰延税金負債	62,231	80,384
退職給付に係る負債	30,024	31,497
固定負債合計	794,171	798,763
負債合計	4,950,046	4,783,815
純資産の部		
株主資本		
資本金	715,000	715,000
資本剰余金	621,796	621,796
利益剰余金	1,589,348	1,499,228
自己株式	△1,808	△1,808
株主資本合計	2,924,336	2,834,216
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,575	2,645
為替換算調整勘定	△62,916	△8,465
退職給付に係る調整累計額	△33,336	△35,795
その他の包括利益累計額合計	△87,677	△41,614
非支配株主持分	907,282	869,329
純資産合計	3,743,941	3,661,930
負債純資産合計	8,693,988	8,445,745

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
売上高	4,014,407	4,656,151
売上原価	3,847,388	4,264,581
売上総利益	167,018	391,570
販売費及び一般管理費	447,285	505,236
営業損失(△)	△280,266	△113,666
営業外収益		
受取利息	2,349	3,845
受取配当金	1,617	1,296
助成金収入	46,082	-
為替差益	-	15,892
その他	7,191	12,985
営業外収益合計	57,240	34,019
営業外費用		
支払利息	31,721	42,025
為替差損	23,333	-
その他	12,970	3,137
営業外費用合計	68,025	45,162
経常損失(△)	△291,050	△124,809
特別利益		
固定資産売却益	7,179	372
投資有価証券売却益	490	-
特別利益合計	7,670	372
特別損失		
固定資産売却損	-	3,942
固定資産除却損	15,121	3,662
減損損失	-	198
割増退職金	-	1,027
事業構造改善費用	142,040	-
借入金繰上返済費用	14,441	-
特別損失合計	171,602	8,830
税金等調整前四半期純損失(△)	△454,983	△133,267
法人税等	10,360	27,572
四半期純損失(△)	△465,344	△160,840
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△72,229	△70,720
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△393,114	△90,120

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純損失(△)	△465,344	△160,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,638	△5,929
為替換算調整勘定	△121,098	87,218
退職給付に係る調整額	△2,111	△2,459
その他の包括利益合計	△119,571	78,829
四半期包括利益	△584,915	△82,011
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△467,220	△44,057
非支配株主に係る四半期包括利益	△117,694	△37,953

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△454,983	△133,267
減価償却費	282,866	284,812
減損損失	-	198
有形固定資産除却損	15,121	3,662
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△12,206	△19,170
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	23,425	296
賞与引当金の増減額(△は減少)	△68,308	△71,639
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,731	△382
受取利息及び受取配当金	△3,966	△5,142
支払利息	31,721	42,025
為替差損益(△は益)	72	△59
有形固定資産売却損益(△は益)	△7,179	3,569
投資有価証券売却損益(△は益)	△490	-
割増退職金	-	1,027
事業構造改善費用	142,040	-
借入金繰上返済費用	14,441	-
売上債権の増減額(△は増加)	△177,987	336,927
棚卸資産の増減額(△は増加)	214,766	△169,434
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,364	△144,052
未払金の増減額(△は減少)	△177,998	△201,399
その他の流動資産の増減額(△は増加)	20,127	38,678
その他の流動負債の増減額(△は減少)	52,620	△85,880
小計	△117,014	△119,231
利息及び配当金の受取額	3,970	5,142
利息の支払額	△29,932	△44,389
割増退職金の支払額	△3,008	△1,027
事業構造改善費用の支払額	△136,540	-
借入金繰上返済費用の支払額	△14,441	-
法人税等の支払額	△7,911	△3,247
営業活動によるキャッシュ・フロー	△304,876	△162,754
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	150,000	-
有形固定資産の取得による支出	△569,671	△64,553
有形固定資産の売却による収入	16,743	473
無形固定資産の取得による支出	△739	-
投資有価証券の取得による支出	△188	△191
投資有価証券の売却による収入	905	-
投資その他の資産の増減額(△は増加)	24,676	943
投資活動によるキャッシュ・フロー	△378,273	△63,328
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,613,605	△61,140
長期借入金の返済による支出	△981,741	△9,921
リース債務の増加による収入	495,247	-
リース債務の返済による支出	△73,180	△25,525
配当金の支払額	△239	△325
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,053,692	△96,911
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,605	11,584
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	349,937	△311,409
現金及び現金同等物の期首残高	825,492	1,176,738
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,175,430	865,329

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、商品又は製品の国内の販売において、出荷時から当該商品又は製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することとしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

当社グループは、自動車用部品事業の単一セグメントであるため、記載しておりません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年12月31日
日本	3,739
米州	618
アジア	298
顧客との契約から生じる収益	4,656
その他の収益	—
外部顧客への売上高	4,656

(注) 当社グループは、自動車用部品事業の単一セグメントであるため、顧客との契約から生じる収益を分解した情報についてセグメントに関連付けて記すことはしていません。